

広島県の景気観測

令和 8 年 6 月分

広島県商工会議所連合会

令和 8 年 7 月 17 日

D I（ディフュージョン・インデックス方式）

D I は各調査項目について判断の状況を示す。
ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向（「良い」）の回答割合が多いことを示し、マイナスの値は景気の下向き傾向（「悪い」）の回答割合が多いことを示す。

$$D I = \left(\frac{\text{増加・好転など「良い」の回答割合} - \text{減少・悪化など「悪い」の回答割合}}{2} \right) \times 100$$

- ・ 調 査 方 法 郵送によるアンケート
- ・ 調 査 内 容 景況のほか、生産額・売上額など 10 項目について
 - ① 令和 8 年 6 月を前年同月と比較
 - ② 令和 8 年 7～9 月の先行き見通しを令和 8 年 6 月と比較
- ・ 調 査 時 期 6 月下旬
- ・ 調 査 対 象 広島県内の 13 商工会議所管内企業 1,020 社
〔回答 775 社、回収率 76.0%〕
- ・ 調査開始時期 平成 11 年 6 月

広島県商工会議所連合会

広島県の景気観測（令和8年6月分）〔概要〕

広島県の6月の景況は、総合（全業種）DIは、▲10.8となった。

6月と比較した先行き見通し（7～9月）の総合（全業種）DIは、▲10.3を見込む。

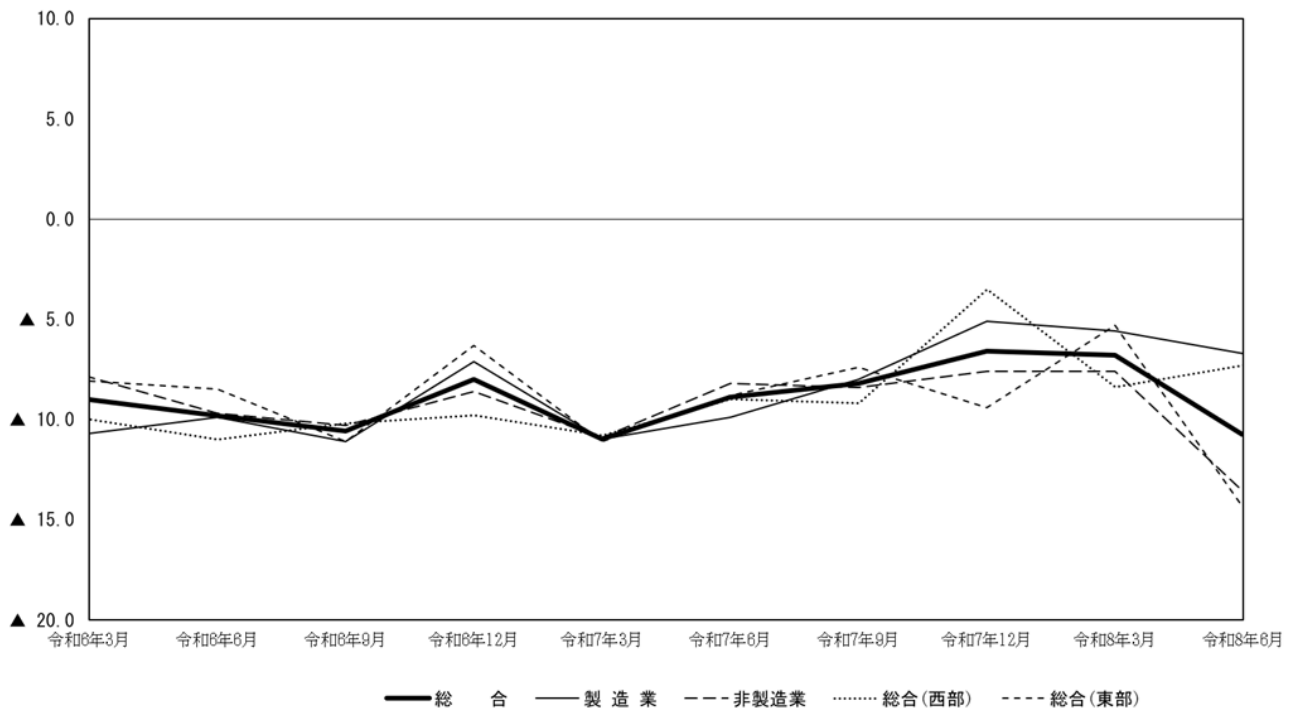
景況DI

【総合】 ▲ 10.8 (3月比-4.0ポイント)
 【製造業】 ▲ 6.7 (3月比-1.1ポイント)
 【非製造業】 ▲ 13.6 (3月比-6.0ポイント)
 【総合先行き見通し】 ▲ 10.3 (前回調査▲9.4)

	前年同月比			8年3月比 4～6月	8年6月比 7～9月
	7年12月	8年3月	8年6月		
総合	▲6.6	▲6.8	▲10.8	▲9.4	▲10.3
製造業	▲5.1	▲5.6	▲6.7	▲7.7	▲10.0
非製造業	▲7.6	▲7.6	▲13.6	▲10.6	▲10.4

〔調査対象〕 1,020 社 (回答 775 社、回収率76.0%)

景況DI（前年同月比）の推移



令和8年6月の動向

【総合】 全業種（総合）の景況DIは、▲10.8（3月比-4.0ポイント）。

【製造業】 製造業の景況DIは、▲6.7（3月比-1.1ポイント）。前回調査から改善した主な業種は、合成樹脂・ゴム製品、土石・窯業（同+36.7ポイント）。

【非製造業】 非製造業の景況DIは、▲13.6（3月比-6.0ポイント）。全業種が前回調査から悪化した。なかでも、その他（非製造業）では-14.3ポイント、生産財・資本財卸売業では-11.1ポイント悪化した。

〔地域別〕

県内西部 (広島、呉、三次、庄原、大竹、東広島、廿日市)	総合 ▲7.3 (3月▲8.4)	7～9月先行き見通し ▲8.1
	製造業 ▲3.6 (3月▲8.6)	【上向いた業種】 紙・紙製品・印刷、自動車・同関連、合成樹脂・ゴム製品、土石・窯業 【下向いた業種】 木材・木製品、機械・金属製品、造船・同関連、その他（製造業）、衣服・繊維製品 【横ばいの業種】 食品、鉄鋼・非鉄金属
	非製造業 ▲10.0 (3月▲8.2)	【上向いた業種】 消費財卸売業、生産財・資本財卸売業、小売業 【下向いた業種】 建設業、サービス業

県内東部 (尾道、福山、三原、府中、竹原、因島)	総合 ▲14.4 (3月▲5.3)	7～9月先行き見通し ▲12.3
	製造業 ▲10.3 (3月▲2.5)	【上向いた業種】 紙・紙製品・印刷、合成樹脂・ゴム製品、土石・窯業、衣服・繊維製品 【下向いた業種】 食品、木材・木製品、機械・金属製品、鉄鋼・非鉄金属、造船・同関連、その他（製造業）
	非製造業 ▲16.9 (3月▲7.1)	【下向いた業種】 建設業、消費財卸売業、生産財・資本財卸売業、小売業、サービス業、その他（非製造業）

県内景況の概況

〔令和 8 年 6 月の景況〕

6 月の景況をみると、次頁の計表のとおり、総合（全業種）D I（「良い」－「悪い」）は▲10.8 と、前回 3 月調査▲6.8 から 4.0 ポイント下降した。

地域別では、3 頁の計表のとおり、県内西部（広島、呉、三次、庄原、大竹、東広島、廿日市商工会議所管内）で▲7.3（前回 3 月調査▲8.4）となり、前回と比較して 1.1 ポイント上昇した。一方、県内東部（尾道、福山、三原、府中、竹原、因島商工会議所管内）では▲14.4（前回 3 月調査▲5.3）となり、前回と比較して 9.1 ポイント下降した。

業種別では、製造業は紙・紙製品・印刷、自動車・同関連、合成樹脂・ゴム製品、土石・窯業、衣服・繊維製品が上向き、食品、木材・木製品、機械・金属製品、鉄鋼・非鉄金属、造船・同関連、その他（製造業）が下向きとなった。D I は▲6.7（前回 3 月調査▲5.6）となり、前回と比較して 1.1 ポイント下降した。非製造業では、建設業、消費財卸売業、生産財・資本財卸売業、小売業、サービス業、その他（非製造業）が下向きとなった。D I は▲13.6（前回 3 月調査▲7.6）となり、前回と比較して 6.0 ポイント下降した。

〔7～9 月の先行き見通し〕

6 月と比較した 7～9 月の先行き見通しでは、総合（全業種）D I は、▲10.3 を見込む（3 月調査による 4～6 月先行き見通し総合 D I は▲9.4）。

地域別の総合（全業種）D I は、県内西部で▲8.1、県内東部で▲12.3 となる見込み。

業種別では、製造業は▲10.0、非製造業は▲10.4 なる見込み。